

「ワンヘルス講話」が行われました!!

2022年7月12日（火）、当協議会の藏内勇夫会長（日本獣医師会会長）は、ホテル日航福岡で開催された博多イブニングロータリークラブの例会において、「ワンヘルス 私のライフワーク」と題して講話が行われました。

今回の講話には、博多イブニングロータリークラブの会員、約30名の皆さんが参加されました。



講話の概要は、次のとおりです。

「ワンヘルス」とは、「ワンワールド・ワンヘルス」です。

地球上の動物は一つであるということです。地球上に動物がいなくなると、人間は生きていけません。自然環境が壊れてしまうと、人間も動物も生きていけません。

この命は繋がっています。

ウイルスの感染症とワンヘルスとは、どういう関係があるのでしょうか。

つまり、地球上の命を壊しているのは人間なのです。我々は、地球の生態系の中に生きています。この中には数えきれないような生き物が生きています。

この生態系の中で、我々人間は、空気と水をもらって生きています。

人間は快適な生活を求めるために、自然を乱開発したり、ジャングルの中に入っていったり、野生動物を捕獲したりすることによって、普通人間と遭遇しないようなウイルスを持った野生動物と人間が接してしまう。ここで、ウイルスに感染します。

感染症とウイルスとは表裏一体なのです。



ワンヘルスとは、自然災害なのです。災害には、3つの災害があります。

一つは、**気象災害**です。これは、台風、豪雨、干ばつなどです。

2つ目は、**地質災害**です。これは、地震であり、津波です。

3つ目は、**生物災害**です。これは、感染症や食害です。

この感染症は、まさに生物災害なのです。サーズ、マーズ、そしてコロナはまさに**人が動物、動物から人への相互に伝播するものです。**

その備えが必要です。生物災害に備えることを、**ワンヘルスの実践**の中であつていきます。

【 ワンヘルス「日本獣医師会」・「福岡県」の主な取り組み 】

2004年	野生生物保全協会（WCS） 人と動物の健康は一つ
2010年	日本獣医師会・活動指針 「動物と人の健康はひとつ、そして、それは地球の願い」
2013年11月	日本医師会と日本獣医師会 「ワンヘルスに基づく学術協力の推進に関する協定書」
2015年	第1回世界獣医師会・世界医師会 「ワンヘルスに関する国際会議」 スペイン・マドリード
2016年	第2回世界獣医師会・世界医師会 「ワンヘルスに関する国際会議」北九州市 「福岡宣言」
2017年	第39回アジア獣医師会連合（FAVA）代表者会議 韓国・仁川
2020年12月	福岡県議会「ワンヘルス推進基本条例」を制定
2021年1月5日	福岡県ワンヘルス推進条例 公布・施行



2013年・学術協力推進協定書



2016年・福岡宣言

2022年7月13日

福岡ワンヘルス協議会・事務局